

4. 愛知県美術館学芸員による開館以降の研究業績概要一覧 1992—2012

◆ 1992年度（平成4年度）

〔主な出来事〕

- ・愛知県文化会館閉館
- ・愛知芸術文化センター愛知県美術館開館

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「フォーヴィズムと日本近代洋画」展カタログ：浅野徹・牧野研一郎・村上博哉・古田浩俊
- ・「近代の日本画—西洋との出会いと対話—」展カタログ：村田眞宏・松井秀法・坂下雄彦・牧野研一郎・木本文平・高橋秀治・村上博哉・古田浩俊・深山孝彰・寺門臨太郎・長屋菜津子
- ・「20世紀 愛知の美術」展カタログ：木本文平・深山孝彰・牧野研一郎・村田眞宏・高橋秀治・村上博哉・古田浩俊・栗田秀法・寺門臨太郎・押戸雅彦
- ・「愛知県美術館所蔵作品選」：浅野徹・坂下雄彦・牧野研一郎・木本文平・村田眞宏・高橋秀治・村上博哉・古田浩俊・深山孝彰・松井秀法・寺門臨太郎・押戸雅彦・長屋菜津子
- ・「愛知県美術館所蔵作品目録」：松井秀法
- ・「若林奮＝大気中の緑色に属するもの」小冊子：深山孝彰
- ・制作映像資料「クリムト《人生は戦いなり》」：松井秀法
- ・制作映像資料「エルンスト《ポーランドの騎士》」：村上博哉
- ・制作映像資料「キルヒナー《グラスのある静物》」：深山孝彰
- ・制作映像資料「戸谷成雄の世界」（1994年パリの第4回国際美術映像ビエンナーレに入選）：村田眞宏
- ・制作映像資料「パウル・クレアの芸術」：寺門臨太郎
- ・制作映像資料「近代の日本画1—明治期—」：村田眞宏・松井秀法
- ・制作映像資料「サンサシオンの10年—愛知洋画の青春—」：深山孝彰・木本文平

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・深山孝彰「愛知県美術館美術館情報システム」『アートエデュケーション』5巻1号

シンポジウム、講演会

- ・村田眞宏「作品画像情報検索システム報告」『美術館等運営研究協議会《美術館教育と情報》』

◆ 1993年度（平成5年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「パウル・クレアの芸術」展カタログ：寺門臨太郎・押戸雅彦
- ・「小川芋銭」展カタログ：牧野研一郎・深山孝彰
- ・「現代の陶芸(1950—1990)」展カタログ：牧野研一郎・長屋菜津子
- ・「安田靫彦」展カタログ：村田眞宏・木本文平・浅野徹
- ・「リール市美術館所蔵 バロック・ロココの絵画 ヴェネツィアからゴヤまで」展カタログ（一部）：栗田秀法・押戸雅彦
- ・「戸張孤雁と大正期の彫刻」展カタログ：深山孝彰・長谷川三郎
- ・「色彩の宇宙 クブカ」展カタログ：村上博哉・古田浩俊
- ・「石黒鏘二」展小冊子：高橋秀治
- ・「原裕治」展小冊子：木本文平
- ・制作映像資料「色彩の宇宙 フランティシュク・クブカ」：村上博哉
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・深山孝彰「コンピューターによる美術館支援業務」『アート・ドキュメンテーション通信』19号
- ・深山孝彰「大沢鉦一郎年譜」『生誕100年記念大沢鉦一郎』展（名古屋画廊）

シンポジウム、講演会

- ・藤島美菜「ワークシート制作に関する報告」『第5回アミューズ・ヴィジョン研究会』
- ・村田眞宏「作品検索システム報告」『美術館等運

営研究協議会 《美術館教育と情報》』

- ・村田眞宏「作品画像情報検索システム報告」『全国ハイビジョン大会』

◆ 1994年度（平成6年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「画業70年のあゆみ-杉本健吉」展カタログ：坂下雄彦・木本文平・浅野徹
- ・「シカゴ美術館展-近代絵画の100年-」展カタログ：栗田秀法・拝戸雅彦
- ・「レジェ」展カタログ：村上博哉・深山孝彰
- ・「聖なるかたち 後期ゴシックの木彫と板絵-アーヘン市立ズエルモント=ルートヴィヒ美術館所蔵-」展カタログ：寺門臨太郎
- ・「没後20年 香月泰男」展カタログ：浅野徹・牧野研一郎・古田浩俊
- ・「アンドリュース・ワイエス展-アメリカの郷愁心の風景を描く」展カタログ：高橋秀治・拝戸雅彦・藤島美菜
- ・「オットー・ディックス 戦争」展小冊子：寺門臨太郎
- ・「エルンストの挿絵本と版画」展小冊子：深山孝彰
- ・「中西夏之-山頂の石蹴り>へ-」展小冊子：深山孝彰
- ・制作映像資料「安田靫彦《月の兎》」：村田眞宏
- ・制作映像資料「北山善夫の世界」：村田眞宏
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

シンポジウム、講演会

- ・藤島美菜「日本で作成されたワークシートの属性分析の試み」『第6回アミューズ・ヴィジョン研究会』（共同調査発表）
- ・藤島美菜『「所蔵作品ワークシート」についてその後のアンケートをもとに』『第6回アミューズ・ヴィジョン研究会』
- ・藤島美菜「愛知県美術館移動美術展について、および移動美術展のための一般向けセルフガイドの作成について」『第7回アミューズ・ヴィジョン研究会』

- ・長屋菜津子「愛知県美術館の状態調査（試案）の報告」『全国美術館会議第4回CWG』

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子「愛知県美術館の保存環境の現状について」『文化財施設の保存環境に関する共同研究』（東京国立文化財研究所）

◆ 1995年度（平成7年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「ウィーンのジャポニスム」展カタログ：村上博哉・栗田秀法
- ・「フランツ・ゲルチュ」展カタログ：寺門臨太郎・浅野徹・藤島美菜
- ・「還流-日韓現代美術」展カタログ：牧野研一郎・拝戸雅彦
- ・「ウィンザー城王立図書館所蔵レオナルド・ダ・ヴィンチ人体解剖図」展カタログ：栗田秀法
- ・「表現主義彫刻」展カタログ：寺門臨太郎・古田浩俊・深山孝彰・長谷川三郎
- ・「リチャード・マイヤーとフランク・ステラ-建築と絵画の接点」展カタログ：拝戸雅彦
- ・「ベン・シャーンのドローイング」展小冊子：高橋秀治
- ・「掘美幸」展小冊子：深山孝彰
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・寺門臨太郎「仲田定之助とドイツ前衛美術」『鹿島美術研究年報』第12号別冊
- ・村田眞宏・長屋菜津子『阪神淡路大震災美術館・博物館総合調査1（全国美術館会議）』

◆ 1996年度（平成8年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「大英博物館所蔵 イタリア素描」展カタログ：栗田秀法
- ・「抽象表現主義展 アメリカ現代絵画の黄金期」展カタログ：古田浩俊・牧野研一郎・鯨井秀伸
- ・「富岡鉄斎展 一理想郷を語る-」展カタログ：木本文平・深山孝彰
- ・「北川民治展 一愛と人間をえがく-」展カタ

ログ：村田眞宏・高橋秀治

- ・「カンディンスキー&ミュンター 愛と創造の日々」展カタログ：寺門臨太郎・村上博哉
- ・「アンドリュウ・ワイエスの世界」展小冊子：高橋秀治
- ・「千崎千恵夫ー表面のトポロジー」展小冊子：牧野研一郎
- ・「近代工芸の前衛 藤井達吉」展小冊子：木本文平
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・深山孝彰「愛知県における近代美術の諸動向ー『愛美社』をめぐって」『鹿島美術研究年報』第13号別冊
- ・栗田秀法「ニコラ・ブッサンの視覚的源泉に関する基礎的研究ー1640年代を中心にー」『鹿島美術研究年報』第13号別冊
- ・鯨井秀伸「コレクション・ドキュメンテーションの方法」『美術史』142号
- ・村田眞宏・長屋菜津子『阪神淡路大震災美術館・博物館総合調査2（全国美術館会議）』

シンポジウム、講演会

- ・鯨井秀伸「コレクション・ドキュメンテーションの方法」『第49回美術史学会全国大会』
- ・鯨井秀伸「アート・ドキュメンテーションの方法について」『東京芸大・美術館情報化研究会』
- ・鯨井秀伸「美術館の情報化について」『愛知県博物館協会職員研修会』
- ・村田眞宏「阪神淡路大震災が残したもの」『全国美術館会議特別セッション』

研究事業への参加・派遣

- ・浅野徹「21世紀に向けての美術館の在り方に関する調査研究」（座長として参加、文化庁）
- ・鯨井秀伸「情報化に対応した美術館の在り方」『美術館等運営研究協議会』（指導・助言者として参加、東京国立近代美術館）
- ・長屋菜津子「空気環境について」、「消火設備について」『文化財施設の保全環境研究会』（研究協力、東京国立文化財研究所）

◆ 1997年度（平成9年度）

（主な出来事）

- ・愛知芸術文化センター5周年

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「没後50年 ボナール」展カタログ：栗田秀法・藤島美菜
- ・「理知と幻想のシュルレアリスト 北脇昇」展カタログ：牧野研一郎
- ・「モダンデザインの父 ウィリアム・モリス」展カタログ：古田浩俊・高橋秀治
- ・「20世紀の美術の冒険 アムステルダム市立美術館コレクション」展カタログ：寺門臨太郎
- ・「イタリア美術 1945ー1995 見えるものと見えないもの」展カタログ：拝戸雅彦
- ・近代美術の100年 愛知県美術館コレクションの精華」展カタログ：浅野徹・長谷川三郎・牧野研一郎・木本文平・鯨井秀伸・村田眞宏・高橋秀治・村上博哉・古田浩俊・深山孝彰・長屋菜津子・寺門臨太郎・栗田秀法・拝戸雅彦・藤島美菜
- ・「コラボレーション：岡本敦生+野田裕示」展小冊子：牧野研一郎
- ・「葡萄弾 加納光於オブジェ1968ー1997」展小冊子：牧野研一郎
- ・制作映像資料「生命の憧憬 戸張孤雁」：深山孝彰
- ・制作映像資料「北川民治」：村田眞宏
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

研究事業への参加・派遣

- ・藤島美菜「イギリス、ドイツにおける美術教育に関する調査」『芸術と社会を結ぶー美術と市民の関わり』（国際交流基金 平成9年度地域・草の根交流 欧州派遣主催事業）

◆ 1998年度（平成10年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「川合玉堂」展カタログ：深山孝彰
- ・「久野真・庄司達展 一鉄の絵画と布の彫刻ー」展カタログ：木本文平・高橋秀治
- ・「オルブライト=ノックス美術館」展カタログ：

古田浩俊・栗田秀法

- ・「生誕100年記念 佐伯祐三」展カタログ：牧野研一郎・浅野徹・寺門臨太郎
- ・「アルトゥング」展カタログ：村上博哉・古田浩俊
- ・「没後50年 松本竣介」展カタログ：村上博哉
- ・「プッサンとラファエッロ 借用と創造の秘密」展カタログ：栗田秀法・鯨井秀伸
- ・「杉浦邦恵 惹きつけるもの」展小冊子：拝戸雅彦
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・栗田秀法 "A visual source for Poussin's "Sts Peters and John healing the lame man", *Burlington Magazine*, CXL
- ・寺門臨太郎「未公開資料－仲田定之助のベルリン日記（上）」『現代芸術研究』第2号（筑波大学芸術学系五十殿研究室）
- ・深山孝彰「大澤鉦一郎の絵画世界」『大澤鉦一郎』展カタログ（知多市歴史民族博物館）
- ・雪山行二「ゴヤ、版画にみる時代と独創－序文」『ゴヤ、版画にみる時代と独創』展カタログ（国立西洋美術館）
- ・木本文平「寛忠治－画家としての歩み－」『寛忠治』展カタログ（刈谷市美術館）
- ・木本文平「藤井達吉の世界展によせて」『藤井達吉の世界－郷土が生んだ近代工芸の先駆者－』展カタログ（碧南市）

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「愛知県美術館のファシリティレポートと施設概要」『全国美術館会議第14回CWG』
- ・長屋菜津子「愛知県美術館の試み＜ファシリティレポートについて＞」『愛知県博物館協会主催学芸員研修会美術部門』

研究事業への参加・派遣

- ・長谷川三郎、村田眞宏、深山孝彰ほか共同研究「彫刻原型の管理および鋳造に関する問題」『全国美術館会議ワーキンググループ』
- ・深山孝彰「日本美術院所在 新発見の戸張孤雁

資料調査」（共同研究、鹿島美術財団助成）

- ・村田眞宏「ニューヨーク、アート・ステューデント・リーグに学んだ日本人美術家たち」（現地調査、鹿島美術財団助成）

◆ 1999年度（平成11年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「魔法の庭…詩とかたちのフーガーファウスト・メロッティ」展カタログ：拝戸雅彦・寺門臨太郎
- ・「前田寛治の芸術－詩情と造形－」展カタログ：木本文平・村上博哉・長谷川三郎・藤島美菜
- ・「危機の時代と絵画 1930－1945」展カタログ：牧野研一郎・鯨井秀伸
- ・「生誕100年 関根正二」展カタログ：村田眞宏
- ・「セザンヌ」展カタログ：古田浩俊・栗田秀法
- ・「伊藤福紫展－空間と時間の中に－」展小冊子：高橋秀治

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・村田眞宏「ニューヨーク、アート・ステューデント・リーグに学んだ日本人美術家たち」（共同研究代表）『鹿島美術研究年報』第16号別冊
- ・寺門臨太郎「未公開資料－仲田定之助のベルリン日記（下）」『現代芸術研究』第3号（筑波大学芸術学系五十殿研究室）
- ・深山孝彰「富岡鉄斎筆 富而不驕図」『国華』第1250号
- ・栗田秀法「王立絵画彫刻アカデミー その制度と歴史」『西洋美術研究』2号
- ・村上博哉「シュルレアリスムと画中画 マックスエルンストを中心に」『西洋美術研究』3号
- ・雪山行二「ゴヤ、“セアーン・ベルムデス・アルバム”の再検討」（共著）『国立西洋美術館研究紀要』4号

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「愛知県美術館における虫菌害対策」『無公害な文化財生物劣化防除法の研究』（東京国立文化財研究所）
- ・長屋菜津子「愛知県美術館における虫菌害対策」『第23回文化財の保存および修復に関する国際研究集会』（東京国立博物館）

研究事業への参加・派遣

- ・長谷川三郎、深山孝彰、栗田秀法「ロダンの芸術におけるジャポニスムーロダンの日本美術コレクションの総合研究」(共同研究、ポーラ美術財団助成)

◆ 2000年度 (平成12年度)

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「アムステルダム国立美術館所蔵17世紀オランダ美術展 レンブラント、フェルメールとその時代」展カタログ：寺門臨太郎
- ・「加納光於「骨ノ鏡」あるいは色彩のミラージュ」展カタログ：牧野研一郎・鯨井秀伸・古田浩俊
- ・「アメリカン・ドリームの世界」展：雪山行二・高橋秀治・拝戸雅彦
- ・「生誕110年 岸田劉生」展カタログ：牧野研一郎・寺門臨太郎
- ・「ふじい忠一」展小冊子：深山孝彰
- ・制作映像資料「学芸員の仕事2」：長屋菜津子・寺門臨太郎
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・牧野研一郎「加納光於展ー瀧口修造への応答」『版画芸術』109号
- ・栗田秀法「原典資料紹介 アンドレ・フェリビアン『王立絵画彫刻アカデミー講演録序』(上)」『美学美術史研究論集』17-18号(名古屋大学文学部美学美術史研究室)
- ・深山孝彰「現代作家紹介：巨木と斬り結ぶ ふじい忠一」『美術フォーラム21』第3号
- ・古田浩俊「有島生馬と島崎藤村ーセザンヌ受容史の中でー」『國文學』第45巻8号
- ・木本文平「美術科50年の歩み(団体系作家を中心にして)」『愛知県立旭丘高校美術科 創設50周年記念 美術科五十年の歩み』
- ・木本文平「寛 忠治ー画家の展開ー」『一宮市博物館秋季特別展 寛 忠治』展カタログ
- ・鯨井秀伸「オブジェクト・ドキュメンテーションにおけるデータ・リレーションシップおよびコンテキストにおけるカテゴリーについて」『アー

ト・アーカイヴズ／ドキュメンテーション：アート資料の宇宙』(慶応義塾大学アート・センター／ブックレット7)

- ・長屋菜津子「保存の立場から見た美術館、もしくは美術館から見た文化財保護体制」『美術フォーラム21』第3号

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「IPMとは」『全国美術館会議第18回CWG』
- ・長屋菜津子「環境にやさしい保存科学」『愛知県博物館協会 歴史民族部門学芸員研修会』

研究事業への参加・派遣

- ・長谷川三郎「文化庁 文化財の生物による劣化防除に関する調査研究」(研究協力)
- ・長屋菜津子「文化庁 文化財の生物による劣化防除に関する調査研究」(ワーキンググループ)

◆ 2001年度 (平成13年度)

(主な出来事)

- ・木村定三氏からの寄贈始まる

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「メルツバッハー・コレクション」展カタログ：古田浩俊・村上博哉
- ・「ロダンの日本」展カタログ：栗田秀法・深山孝彰・長谷川三郎
- ・「バックミンスター・フラー」展カタログ：村上博哉・高橋秀治
- ・「voyagerー杉戸洋」展小冊子：拝戸雅彦
- ・制作映像資料「中西夏ー絵の姿形」：深山孝彰
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・栗田秀法「原典資料紹介 アンドレ・フェリビアン「王立絵画彫刻アカデミー講演録序」(Ⅱ)」『美学美術史研究論集』19号(名古屋大学文学部美学美術史研究室)
- ・拝戸雅彦「Giappone: La persistenza della visione utopica」『先立未来』展カタログ(ベッチ現代美術センター、プラート、イタリア)

シンポジウム、講演会

- ・村上博哉「自己イメージの弁証法－松本竣介《画家の像》、《立てる像》、《五人》《三人》の解説」『美術史学会第54回全国大会』（神戸大学）
- ・長谷川三郎「ロダン作品の鑄造の歴史的展開とフランスの鑄造管理規定」『全国美術館会議 学芸員研修会』
- ・村田眞宏「鑄造彫刻作品の収蔵・展示と鑄造管理の望ましい在り方」『全国美術館会議 学芸員研修会』
- ・高橋秀治「アンドリュウ・ワイエスの絵画技法について」『第1回ワイエス・フォーラム』（丸沼芸術の森）
- ・長屋菜津子「虫・カビとつきあう」『資料保存協議会第8回セミナー』

研究事業への参加・派遣

- ・鯨井秀伸「イメージの歴史研究<広領域におけるデータモデル研究>」（科学研究費助成）
- ・栗田秀法「17世紀フランスにおける挿し絵本と絵画の関係についての総合研究」（共同研究、科学研究費助成）
- ・長屋菜津子「文化財の新たな総合的虫菌害防除対策（IPM）のシステム構築に関する研究」（研究協力、科学研究費助成）
- ・長屋菜津子「美術館における虫菌害対策－日常管理における具体的事例集の作成」（共同研究、ポーラ美術振興財団研究助成）

◆ 2002年度（平成14年度）

（主な出来事）

- ・オアシス21完成 愛知芸術文化センター栄地下街と直結
- ・愛知芸術文化センター10周年

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・「大英博物館所蔵フランス素描」展カタログ：栗田秀法、鯨井秀伸
- ・「韓国の色と光」展カタログ：牧野研一郎・拝戸雅彦
- ・「ミロ展 1918－1945」展カタログ：村上博哉
- ・「中西夏之展 広さと近さー絵の姿形」展カタログ：深山孝彰

- ・「時の贈り物 収蔵記念 木村定三特別公開」展カタログ：牧野研一郎・古田浩俊・鯨井秀伸
- ・「加藤豪 ALBINO STATUE #2」展小冊子：拝戸雅彦
- ・『愛知県美術館の名品150』：長谷川三郎・牧野研一郎・木本文平・鯨井秀伸・村田眞宏・高橋秀治・村上博哉・古田浩俊・深山孝彰・長屋菜津子・寺門臨太郎・栗田秀法・拝戸雅彦・藤島美菜・馬淵美帆
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

（個々の学芸員の館外研究成果発表）

論文、報告文、翻訳

- ・長屋菜津子「博物館・美術館・図書館におけるIPM：その基本理念および導入手順について」（共同執筆）『文化財保存修復学会誌』47号
- ・木本文平「芸術作品『野水信』さん」『雑草仲間 NO. 3』
- ・深山孝彰「斜めから見た現代美術、そして『ポジション』」『現代美術のポジション2003』（名古屋市美術館）
- ・藤島美菜「美術館と学校の共有の場を設けること」『2002アミューズ・ヴィジョン公開研究会報告書』
- ・古田浩俊「ロシアの印象主義」『美術フォーラム 21』第7号

シンポジウム、講演会

- ・高橋秀治「アンドリュウ・ワイエスと父N.C.」『第2回ワイエス・フォーラム』（丸沼芸術の森）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子「美術館における虫菌害対策－日常管理における具体的事例集の作成」（共同研究、ポーラ美術振興財団研究助成<継続>）
- ・長屋菜津子「環境にやさしい美術作品の害虫駆除窒素置換による低酸素濃度処置法の実用化に向けて」（共同研究、笹川科学研究助成）
- ・鯨井秀伸「イメージの歴史研究<広領域におけるデータモデル研究>」（科学研究費助成<継続>）

◆ 2003年度（平成15年度）

〔主な出来事〕

- ・木村定三コレクション御遺族による一括寄贈決定、基礎調査開始

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「菱田春草」展カタログ：村田眞宏・高橋秀治・森美樹
- ・「戸谷成雄－森の驍の行方」展カタログ：拝戸雅彦・鯨井秀伸
- ・「レオン・スピリアルト」展カタログ：寺門臨太郎（筑波大学所属）、栗田秀法（名古屋芸術大学所属）
- ・「弘法大師入唐1200年記念『空海と高野山』」展カタログ：深山孝彰、村田眞宏
- ・「中村昇の全貌」展カタログ：市川政憲・木本文平・鯨井秀伸
- ・「中條直人－アブリオリ」展小冊子：拝戸雅彦
- ・制作映像資料「美術館へ行こう！見よう！発見しよう！」：藤島美菜・深山孝彰
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・村田眞宏「北川民次－革命期のメキシコ美術界のなかで」『北川民次と児童画運動』展カタログ（常葉美術館）
- ・高橋秀治「アンドリュース・ワイエスとオルソン家」『アンドリュース・ワイエス水彩素描』展カタログ（姫路市美術館他）
- ・馬淵美帆「歴博乙本<洛中洛外図>の筆者・制作年代再考」『科学研究費補助金研究「描かれた都市－中近世絵画を中心とする比較研究」研究成果報告書』
- ・馬淵美帆「歴博乙本<洛中洛外図>の筆者・制作年代再考」（美術史学会支部例会研究発表要旨）『美術史』156号
- ・藤島美菜「美術館と学校の共有の場をもって－小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会からうまれた実践」『美術鑑賞教育の広がり」と深まり美術教育フォーラム資料集』

シンポジウム、講演会

- ・藤島美菜「美術館と学校の共有の場をもって－

小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会からうまれた実践」『2003年度第一回美術科教育学会西部地区会、美術鑑賞教育の広がり」と深まり』

研究事業への参加・派遣

- ・村上博哉「松本竣介研究」（鹿島美術財団助成）
- ・長屋菜津子「美術館における虫菌害対策－日常管理における具体的事例集の作成」（共同研究、ポーラ美術振興財団研究助成＜継続＞）

◆ 2004年度（平成16年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「ベン・ニコルソン」展カタログ：古田浩俊・村上博哉
- ・「野見山暁治展 うつろうかたち」展カタログ：市川政憲
- ・「国吉康雄」展カタログ：市川政憲・高橋秀治
- ・「木村定三コレクションによる熊谷守一」展カタログ：牧野研一郎・村田眞宏・古田浩俊・森美樹
- ・「自然をめぐる千年の旅－山水から風景へ」展カタログ：牧野研一郎・深山孝彰・馬淵美帆
- ・「中澤英明『子供の顔』」展小冊子：長屋菜津子
- ・「近現代作家資料目録木下新一・山田光春アーカイヴ」CD-ROM：鯨井秀伸
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・高橋秀治「アンドリュース・ワイエスの作画技法」『オルソン・ハウスの歴史－覚書』他、『アンドリュース・ワイエス オルソン・ハウス 水彩・素描』（丸沼芸術の森）
- ・村上博哉「松本竣介研究－《画家の像》、《立てる像》、《五人》《三人》の解説」『鹿島美術研究年報』第21号別冊
- ・村上博哉「自己イメージの弁証法－松本竣介《画家の像》、《立てる像》、《五人》《三人》の解説（上・下）」『美術研究』383・384号（東京文化財研究所）
- ・深山孝彰「久野利博とその空間」『REAR』第8号
- ・拝戸雅彦「ケヴィン・モリソンとAtopia Project

ts、そしてN55』『REAR』第9号

- ・村田眞宏「美術館のコレクションとは」『20世紀美術にみる人間像』展図録（三重県立美術館）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子「美術館における虫菌害対策－日常管理における具体的事例集の作成」（共同研究、ポーラ美術振興財団研究助成）

◆ 2005年度（平成17年度）

（主な出来事）

- ・愛知万博「愛・地球博」開催

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・「アジアの潜在力－海と島が育んだ美術」展カタログ：市川政憲・拝戸雅彦・高橋秀治・村田眞宏
- ・「ゴッホ展－孤高の画家の原風景－」展カタログ：村上博哉・藤島美菜
- ・「生誕100年記念 吉原治良」展カタログ：拝戸雅彦・森美樹
- ・「木村定三コレクションの江戸絵画－小世界を愉しむ」展カタログ：馬淵美帆
- ・「藤城凡子『ラブレター』」展小冊子：深山孝彰
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

（個々の学芸員の館外研究成果発表）

論文、報告文、翻訳

- ・深山孝彰「愛知県美術館 視覚に障害のある方へのプログラム」『文化庁月報』No447
- ・木本文平「芝川コレクションと藤井達吉」『幻想のコレクション 芝川照吉』展カタログ（渋谷区立松濤美術館）
- ・拝戸雅彦「ロバート・モリス 鏡と目を隠すこと－視線の消滅」『REAR』第10号
- ・村田眞宏「移動美術館開催報告」『大口町歴史民俗資料館研究紀要Ⅲ』

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「東海地震と東南海地震予知情報に対する愛知県美術館の取り組み」『愛知県博物館協会 職員研修会』
- ・長屋菜津子「IPM（総合的有害生物管理）の実践」『兵庫県博物館資料取扱研修会』

研究事業への参加・派遣

- ・馬淵美帆「『見立て絵』の記号論的研究」（鹿島美術財団助成）

◆ 2006年度（平成18年度）

（主な出来事）

- ・日本経済新聞主催「公立134館初の格付け」において、全国第2位、五つ星ランク（最高ランク）を獲得

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・「愛知曼陀羅－東松照明の原風景－」展カタログ：市川政憲・牧野研一郎・古田浩俊・鯨井秀伸
- ・「愉しき家」展カタログ：拝戸雅彦・森美樹
- ・「ルソーの見た夢、ルソーに見る夢」展カタログ：村上博哉・石崎尚（世田美所属）
- ・「桑山忠明ワンルーム プロジェクト2006」展小冊子：市川政憲・拝戸雅彦
- ・「木村定三コレクション」（概要書）：古田浩俊
- ・「木村定三コレクション作品目録 2006年度版CD-ROM版」：鯨井秀伸
- ・制作映像資料「木村定三コレクション－感銘を求める旅」：古田浩俊
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照
- ・「木村定三コレクション研究報告書1」：資料1「研究紀要索引」参照

（個々の学芸員の館外研究成果発表）

論文、報告文、翻訳

- ・馬淵美帆「『高雄観楓図』の制作年代再考－歴博乙本『洛中洛外図』の系列の図様との関わりから」『美術史家、大いに笑う－河野元昭先生のための日本美術史論集』（ブリュッケ）
- ・馬淵美帆「『見立て絵』の記号論的研究」『鹿島美術研究年報』第23号別冊
- ・森美樹「Naoko Yoshimoto "life in death" used clothing works」『Naoko Yoshimoto "life in death" used clothing works』展小冊子
- ・拝戸雅彦「彫刻家ミハ・ウルマン 大地の空虚」『REAR』第15号

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「近現代美術館とカビ害 愛知県美

術館の事例を中心に」『文部科学省 第3回カビ対策専門家会合』

◆ 2007年度（平成19年度）

- ・愛知芸術文化センター15周年

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「ブライスコレクション 若沖と江戸絵画」展カタログ：深山孝彰、馬淵美帆
- ・「20世紀美術の森」展カタログ：市川政憲、村田真宏、古田浩俊、中村史子
- ・「サイクルとりサイクル」展カタログ：拝戸雅彦、鯨井秀伸
- ・「ロートレック」展カタログ：森美樹
- ・「木村定三コレクション名作選」：鯨井秀伸・古田浩俊・牧野研一郎
- ・「廣田緑：交換プロジェクト'07 ～アジアの記憶～」展小冊子：高橋秀治
- ・制作映像資料「木村定三コレクション 江戸絵画」：馬淵美帆
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照
- ・「木村定三コレクション研究報告書2」：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・馬淵美帆「青木蒲堂筆 養老山真景図」『国華』第1346号
- ・馬淵美帆「洛中洛外図屏風」『国華』第1338号
- ・拝戸雅彦「コラボレーションは悪夢か」『芸術工学会誌』第46号
- ・高橋秀治「アンドリュー・ワイエスにとって〔歩くこと〕とは」『共同研究 アンドリュー・ワイエスの基盤研究2007年度研究報告集』（常葉学園大学）
- ・鯨井秀伸「ICONCLASSーイコノグラフィーの分類システム」『情報の科学と技術』第58巻2号
- ・拝戸雅彦「竹田大助ー見えなくなること」『REAR』第17号
- ・長屋菜津子「ある地方美術館の虫菌害対策歴」『文化財の虫菌害』第54号

シンポジウム、講演会

- ・村田真宏「知多市の仏像 調査報告」『知多地区

文化財保護委員研修会』

- ・長屋菜津子「文化財の生物被害防止に関する普及活動について」『文部科学省 第2回「カビ対策マニュアル」作成協力者会議』

◆ 2008年度（平成20年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「新収蔵記念『杉本健吉』」展カタログ：木本文平
- ・「誌上のユートピア 近代日本の絵画と美術雑誌 1889-1915」展カタログ：鯨井秀伸
- ・「ライオネル・ファイニンガー」展カタログ：古田浩俊、大島徹也
- ・「アンドリュー・ワイエスー創造への道程」展カタログ：高橋秀治、森美樹、副田一穂
- ・「松藤孝一『湛える宙』」展小冊子：森美樹
- ・『近現代美術 木村定三コレクション』：鯨井秀伸
- ・制作映像資料「木村定三コレクション 近代の美術」：鯨井秀伸
- ・「杉本健吉遺贈作品目録」CD-ROM：長屋菜津子
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照
- ・「木村定三コレクション研究紀要」：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・高橋秀治「愛知県美術館における教育普及活動ー学校との連携ー」『教育美術11月号』
- ・高橋秀治「研究ノート 藤雅三《破れたズボン》発見報告」『美術研究』396号（東京文化財研究所）
- ・森美樹（翻訳）「絵画、涙、照明、椅子」（ジョン・ウォルシュ著）『美術館は誰のものか 美術館と市民の信託』（ジェイムズ・クノー編、村上博哉監訳、ブリュッケ）
- ・中村史子「ドイツ写真の子どもたちールックスの現在形ー」『京都国立近代美術館研究論集 CROSS SECTIONS』第1巻
- ・中村史子「アーカイブと写真の現在ー二つのアーカイブから浮かび上がること」『写真空間2 写

真の最前線』（青弓社）

- ・大島徹也 "The Figure Reemerging: Jackson Pollock's Cut-Outs, 1948-1956." Ph.D. diss., The Graduate Center of the City University of New York.
- ・大島徹也 "Jazz / les papiers découpés de Matisse et Jackson Pollock." Dans *Ils ont regardé Matisse: Une réception abstraite, États-Unis / Europe, 1948-1968*. Éd. Éric de Chassey et Émilie Ovaere. Cat. exp. Le Cateau-Cambrésis, France: Musée départemental Matisse.
- ・長屋菜津子「ある美術館のIPMプログラム」『平成20年度第2回 市民共同型IPM活動に関する研究会報告書』
- ・大島徹也（翻訳）「美の20世紀⑮ーポロック」（ドナルド・ウィガル著・山梨俊夫監訳、二玄社）
- ・副田一穂「ジョアン・ミロの作品における「絵画の殺害」」（修士学位論文、東京大学大学院人文社会系研究科美術史学専門分野）

シンポジウム、講演会

- ・村田眞宏「木村定三コレクションの大量寄贈についてー受け入れと整理ー」『全国美術館会議第23回学芸員研修会報告書美術館・作品保存環境の現在』
- ・馬淵美帆「伊藤若冲の歌仙図についてー俳諧文化・光琳画・豆腐愛好との関わりからー」『美術史学会東支部例会』
- ・高橋秀治「鑑賞における学校と連携」『平成20年度愛知県造形教育研究会総会/第46回愛知県造形教育研究協議会』（愛知芸術文化センター）
- ・高橋秀治「藤雅三《破れたズボン》再発見報告」『東京文化財研究所 企画情報部研究会』
- ・長屋菜津子「ある美術館のIPMプログラム」『平成20年度第2回 市民共同型IPM活動に関する研究会』（九州国立博物館）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子「博物館危機管理としての市民共同型IPMシステム構築に向けての基礎研究」（研究協力、科学研究費助成）

◆ 2009年度（平成21年度）

〔主な愛知県美術館研究事業成果〕

- ・「アヴァンギャルド・チャイナ―中国当代美術二十年―」展カタログ：古田浩俊、中村史子
- ・「生活と芸術ーアーツ&クラフツ展 ウィリアム・モリスから民芸まで」展カタログ：鯨井秀伸、古田浩俊、森美樹、大島徹也、副田一穂
- ・「放課後のはらっぱー櫃田伸也とその教え子たち」展カタログ：中村史子
- ・「日本の自画像 写真が描く戦後 1945-1964」展カタログ：中村史子、副田一穂
- ・「アニマルズ in AAC 三沢厚彦の世界」展小冊子：副田一穂
- ・「濱田樹里『根源の在処』」展小冊子：深山孝彰
- ・「宮永春香『陶の表象ー虚と骨からFEITICOまでー』」展小冊子：牧野研一郎
- ・制作映像資料「木村定三コレクション 近現代版画」：鯨井秀伸
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照
- ・「木村定三コレクション研究紀要」：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果表〕

論文、報告文、翻訳

- ・牧野研一郎「愛知県美術館の西洋絵画コレクション形成史」『美連協25周年記念 日本の美術館名品』展カタログ（美術館連絡協議会）
- ・馬淵美帆「伊藤若冲の歌仙図についてー俳諧文化・光琳画・豆腐愛好との関わりからー」（美術史学会東支部例会研究発表要旨）『美術史』168号
- ・古田浩俊（翻訳）「チェコとモラヴィアのポスター芸術におけるウィーンの影響」（マルタ・シルヴェストロヴァー文[チェコ語]）『アール・ヌーヴォーのポスター芸術』（NHKプロモーション）
- ・鯨井秀伸（編訳）『イメージの歴史 ザクスル講義選集』（フリッツ・ザクスル著、ブリュッケ）
- ・中村史子「『イメージの悲しみ』をめぐる問い続けたこと」『名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「c1as」アニュアル2009』
- ・大島徹也 "'Dear Mr. Jackson Pollock': A Letter from Gutai." In *"Under Each Other's*

Spell" : Gutai and New York. By Ming Tiampo, Tetsuya Oshima, and David Kaplan. Exh. cat. Stony Brook, N.Y.: Stony Brook Foundation.

- ・長屋菜津子「IPMプログラムとそのサポート組織ー愛知県美術館の取り組み」『公開シンポジウム 市民と共にミュージアムIPM 報告書』（九州国立博物館主催、平成21年度文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業）

シンポジウム、講演会

- ・長屋菜津子「IPMプログラムとそのサポート組織ー愛知県美術館の取り組み」『公開シンポジウム 市民と共にミュージアムIPM』（九州国立博物館、平成21年度文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業）
- ・長屋菜津子「ある地方美術館における虫菌害対策暦」『第31回 文化財の虫菌害・保存対策研修会』（財団法人文化財虫害研究所）
- ・長屋菜津子「IPMプログラムとそのサポート組織ー愛知県美術館の取り組み」『IPM市民フォーラム』（九州文化財国際交流基金・NPO法人文化財保存活用支援センター・NPO法人ミュージアムIPMサポートセンター主催）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子、平成21年度文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業「ミュージアムIPM支援者育成プログラム策定のための協力者会議」『市民と共に目指すミュージアムIPM』（研究協力）

◆ 2010年度（平成22年度）

（主な出来事）

- ・あいちトリエンナーレ2010開催

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・「小川芋銭と珊瑚会の画家たち」展カタログ：鯨井秀伸
- ・「レンバッハハウス美術館所蔵 カンディンスキーと青騎士」展カタログ：大島徹也、古田浩俊、塩津青夏
- ・「大西康明 『体積の裏側』」展小冊子：中村史子
- ・『朝鮮陶磁 木村定三コレクション』：鯨井秀伸

- ・『書画逍遥 木村定三コレクション』：鯨井秀伸
- ・制作映像資料「木村定三コレクション 熊谷守一 画家として友として」：鯨井秀伸
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照
- ・「木村定三コレクション研究紀要」：資料1「研究紀要索引」参照

（個々の学芸員の館外研究成果発表）

論文、報告文、翻訳

- ・副田一穂『あいちトリエンナーレ2010 公式ガイドブック』（共著）
- ・副田一穂、中村史子『あいちトリエンナーレ2010 都市の祝祭』カタログ（共著）
- ・副田一穂『あいちトリエンナーレ2010 記録写真集』（共著、編集）
- ・村田真宏「杉浦正美の芸術 心の故郷渥美へ」『杉浦正美 展カタログ』（田原市博物館）
- ・村田真宏「北川民次 個展略歴、略年譜」『北川民次』展小冊子（アキライケダギャラリー）
- ・馬淵美帆『『愛知県美術館ブログ』の運用について』『博物館研究』511号
- ・森美樹「松藤孝一 夢ふん」『松藤孝一 個展「夢ふん」』（ギャラリー・セラー、銀座）
- ・副田一穂「反一画（アンチ・ペインティング）と版画」『スペインの巨匠 ミロ』展小冊子（清須市はるひ美術館）
- ・副田一穂「/雲/のコア」『モダン・ラブ』（終りの会）

シンポジウム、講演会

- ・村田真宏「木村定三コレクションの大量受贈ーその受入れと整理ー」『全国美術館会議・資料研究部会、企画セミナーⅡ』（愛知芸術文化センター）
- ・古田浩俊「木村定三コレクションの大量受贈ー受入れの現場からー」『全国美術館会議・資料研究部会、企画セミナーⅡ』（愛知芸術文化センター）
- ・鯨井秀伸「愛知県美術館の作品目録の作成ー木村定三コレクションを中心にー」『全国美術館会議・資料研究部会、企画セミナーⅡ』（愛知芸術文化センター）
- ・古田浩俊「愛知県美術館友の会のサポート活動とIPMプログラム」（九州国立博物館）

- ・長屋菜津子「ミュージアムにおける保存業務に関するアンケート調査、集計結果報告」『ミュージアムと保存―身近なことから、ところから―』（共同発表、文化財保存修復学会 愛知・岐阜・三重博物館協会主催）
- ・長屋菜津子「NPO法人やボランティア活動等、館外の協力者」『ミュージアムと保存―身近なことから、ところから―』（共同発表、文化財保存修復学会 愛知・岐阜・三重博物館協会）
- ・長屋菜津子「IPMプログラムとそのサポート組織―愛知県美術館の取り組み」『IPM市民フォーラム』（九州文化財国際交流基金・NPO法人文化財保存活用支援センター・NPO法人ミュージアムIPMサポートセンター主催）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子、平成22年度文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業「ミュージアムIPM支援者育成プログラム策定のための協力者会議」『市民と共に目指すミュージアムIPM』（研究協力）

◆ 2011年度（平成23年度）

（主な出来事）

- ・ポロック展借用作品に美術品国家賠償制度を初適用

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・平成23年度文化庁文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業「子どもたち・教員・学生・学芸員を結ぶ～愛知県美術館プログラムを通して」『愛知県鑑賞学習普及事業』：村田眞宏、高橋秀治、藤島美菜
- ・「麻生三郎」展カタログ：牧野研一郎、深山孝彰
- ・「島田章三」展カタログ：高橋秀治、塩津青夏
- ・「生誕100年 ジャクソン・ポロック展」カタログ：大島徹也、中西園子、塩津青夏、副田一穂
- ・『木村定三コレクション作品目録Ⅰ』（編集）2012年3月：鯨井秀伸
- ・「水野勝規『Light scape』」展小冊子：中村史子
- ・制作映像資料『木村定三コレクション コレクションを守り伝える美術館』：長屋菜津子
- ・愛知県美術館研究紀要：資料1「研究紀要索引」

参照

- ・『木村定三コレクション研究紀要 2011年度版』：資料1「研究紀要索引」参照
- ・『木村定三コレクション研究報告書3』：資料1「研究紀要索引」参照

（個々の学芸員の館外研究成果発表）

論文、報告文、翻訳

- ・深山孝彰「遙かな時間と今この一刻（ひととき）」『坂本太郎展 刻々Ⅲ』（E&Cギャラリー）
- ・大島徹也「ポロックの見方教えます」『芸術新潮』63巻3号
- ・中村史子「写真を／写真から掘り起こす」『REAR』第26号
- ・塩津青夏「アメリカ抽象絵画の巨匠 バーネット・ニューマン展」『REAR』第26号

シンポジウム、講演会

- ・村田眞宏「ある公立美術館で“IPM”が普通のことになるまで」『公開シンポジウム 市民と共に目指すミュージアムIPM』（九州国立博物館）

- ・大島徹也「戦後アメリカ美術における『抽象と形態』―ジャクソン・ポロック、抽象表現主義、カラーフィールド・ペインティングをめぐる」（DIC川村記念美術館）

研究事業への参加・派遣

- ・長屋菜津子、平成23年度文化庁文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業「市民と共に目指すミュージアムIPM」（研究協力）

◆ 2012年度（平成24年度）

（主な出来事）

- ・愛知芸術文化センター20周年
- ・大島徹也：第7回西洋美術振興財団賞・学術賞受賞
- ・副田一穂：美術館連絡協議会カタログ論文賞自主展部門（個人表彰）優秀論文賞受賞

（主な愛知県美術館研究事業成果）

- ・平成24年度文化庁文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業「子どもたち・教員・学生・学芸員を結ぶ～地域の連携と多様な鑑賞をめざして」『愛知県鑑賞学習普及事業』：村田眞宏、高橋秀治、藤島美菜、中村史子

- ・「魔術/美術 幻視の技術と内なる異界」展カタログ：中村史子、中西園子
- ・「マックス・エルンストーフィギュア×スケープ」展カタログ：副田一穂
- ・「生誕150年記念 クリムト 黄金の騎士をめぐる物語」展カタログ：古田浩俊、森美樹、中西園子
- ・「応挙」展カタログ：深山孝彰、平井啓修
- ・「APMoA Project, ARCH vol. 1 吉本直子ーReflection Spaceー鼓動の庭」展小冊子：森美樹
- ・「APMoA Project, ARCH vol. 2 荒木由香里ー何ものでもある何でもないもの」展小冊子：村田眞宏
- ・「APMoA Project, ARCH vol. 3 西岳拓貴ーROAD OF SEX〜Tokyo>>Aichi〜」展小冊子：塩津青夏
- ・「APMoA Project, ARCH vol. 4 奥村雄樹ー善兵衛の目玉（宇宙編）」展小冊子：副田一穂
- ・「APMoA Project, ARCH vol. 5 佐藤香菜ー森の中へ」展小冊子：大島徹也
- ・「仏教美術 木村定三コレクション」：深山孝彰、平井啓修
- ・制作映像資料「鏡 木村定三コレクション」：長屋菜津子
- ・研究紀要：資料1「研究紀要索引」参照

〔個々の学芸員の館外研究成果発表〕

論文、報告文、翻訳

- ・村田眞宏「北川民次 ー貴重な水彩・素描作品群ー」『北川民次』（アキライケダギャラリー）
- ・村田眞宏「斎藤吾朗 ー赤絵の魅力ー」『斎藤吾朗作品集』（求龍堂）
- ・中村史子「見えない／見せない記憶の表現?クリスチャン・ボルタンスキーをめぐる」『西洋美術研究』16号
- ・中村史子「安藤正子個展レビュー 光り満ちる庭にて」『美術手帖』10月号
- ・中村史子「Re:Quest 1970年代以降の日本現代美術」展カタログ（ソウル大学校美術館、国際交流基金）
- ・大島徹也「博物館資料と調査研究活動ー館種別

調査研究：美術館」（共著）『博物館学Ⅰー博物館概論・博物館資料論』（大堀哲、水嶋英治編著、学文社）

- ・大島徹也「博物館展示の形態と方法ー専門分野別展示：美術館」（共著）『博物館学Ⅱー博物館展示論・博物館教育論』（大堀哲、水嶋英治編著、学文社）
- ・大島徹也「箔の美学」『GOLD EXPERIENCE 2 ー金鱗によせてー』
- ・大島徹也「原裕治ー流水の行方」『REAR』29号
- ・大島徹也「ポロック展を終えて」『ZENBI』2号
- ・藤島美菜（翻訳）『ゴッホの手紙 絵と魂の日記』（H. アンナ・スー編 千足伸行監訳、西村書店）（共訳）
- ・藤島美菜「愛知県美術館 鑑賞学習補助ツール「あいバック」」『教育美術』第73巻第11号（第845号）

シンポジウム、講演会

- ・藤島美菜「愛知県美術館と学校の連携」〜コミュニケーション能力を育む鑑賞活動の取り組み〜」（共同発表）『日本美術教育学会 第61回学術研究大会』
- ・大島徹也「ジャクソン・ポロックと現代美術の展開」(岡崎市美術博物館)
- ・長屋菜津子「愛知県美術館のIPMとその支援活動」『公開シンポジウム 市民と共に ミュージアムIPM』（一橋講堂）
- ・長屋菜津子「文化財の防災についてー東日本大震災の文化財レスキュー事業からー」『愛知県文化財保護指導委員会・市町村文化財保護行政担当者会議』
- ・大島徹也「愛知県美術館の地震対策ー収蔵庫と展示室から」『平成24年度愛知県博物館協会保存・修復部門三河地域研修会』（岡崎市美術博物館）

研究事業への参加・派遣

- ・村田眞宏、長屋菜津子、平成24年度文化庁文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業「市民と共に目指すミュージアムIPM」（研究協力）